

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 9月11日更新

事務事業名		市政座談会事業		<input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展			
総合計画体系	政策	1	自治の健全	所属部	市長公室	課長名	池田 聡
	施策	1	市民参加によるまちづくりの推進	所属課	秘書政策課	担当者名	後藤 啓介
	業務分野	1	地域づくり(まちづくり)人材の育成	所属班	秘書政策班	(内線)	1213
予算科目		会計	款	項	目	事業連番	法令根拠
		一般	2	1	1	10332	
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始		事業期間		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度( ~ 年度)	

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	・市長等が地域へ出向き、市の現状や課題それらに対する施策を伝え、また市民との意見交換を行うことにより、地域のことを知ることができるとともに、市民にも市の情報を提供し理解していただく機会として、市民との信頼関係を築き、よりよいまちづくりにつなげる。 ・合併をした平成18年度から開始している。当初は市内の各コミュニティ施設において、日程やテーマを決め、市民に周知を図り参加をしてもらう方法であった。平成22年度からは、手法を変更し、各地区からの要望に応える形式で日程等を各地区に合わせ「地域とふれあいミーティング」を実施。この手法により、テーマに基づいた市長や執行部と地域住民の活発な議論が展開されている。
【業務の流れ】	地域と市民ふれあいミーティング①各自治会等から開催申込書の提出。→②市長のスケジュールを確認・調整し、自治会へ連絡、日程等の決定。→③市側の出席者の調整。(市長ほか部長級1名、課長級1名、記録等1名など)→④市の状況等説明用の資料の準備。→⑤開催後、記録のまとめ(要望・質問事項の取りまとめ)→⑥回答を要する事項があった場合は、後日、自治会代表者へ回答。 【市民座談会】①企画及び会場の予約。→②市民への周知。→③資料の作成。→④開催後、記録のまとめ。(要望・質問事項の取りまとめ)→⑤回答を要する事項があった場合は、後日、質問者へ回答。
【主な予算費目】	款]2総務費 [項]1総務管理費 [目]1一般管理費 [節]3時間外勤務手当

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

令和6年度は地域とのふれあいミーティングを中林区、原口区、須屋区の3か所で実施した。市民との意見交換を行うことで、市の施策の浸透を図るとともに、地域の課題に対する共通認識を図ることができた。

②7年度計画(次年度に計画している主要内容)

地域と市長ふれあいミーティング」及び各地区での市政報告会の実施。

③予算の主な増減の理由

ふれあいミーティング回数が10件ほどに増える見込みによる増

成果指標

ア参加者数

(単位)

人

データ取得方法

(2)成果指標・総事業費の推移

成果指標	単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
ア参加者数	人	30	150	200	123	200	200	200	200
事業費	国庫支出金	千円							
	都道府県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円							
	繰入金	千円							
	一般財源	千円		14	24	20	13	13	13
(A)事業費計	千円	0	14	24	20	13	13	13	13

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

・市民へ広く市の情報を提供し、市政運営を市民と協働で進めるため、市長等が地域へ出向き、市民との意見交換を行うことは今後も必要であると考える。併せて、市が設定した日程やテーマに市民が参加をするという当初の方法も実施し、より多くの市民が身近に参加できるよう、やり方を工夫していく必要があると考える。

(4)今後の事業の方向性

廃止 縮小 事業のやり方改善 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)